

◆受診できる医療機関(国民健康保険・後期高齢者医療共通)

医療機関名	人間ドック	脳ドック	併用ドック	胃の検査法	
				カメラ	バリウム
京都第一赤十字病院	○		○	○	○
美杉会男山病院(婦人科なし)	○			○	○
京都きづ川病院	○	○	○	○	○
蘇生会総合病院	○	○	○	○	○
大和健診センター	○	○	○	○	○
田辺中央病院	○	○	○	○	○
知音会御池クリニック	○	○	○	○	○
知音会四条烏丸クリニック	○		○	○	○
京都工場保健会総合健診センター	○	○	○	○	○
京都工場保健会宇治健診センター(婦人科なし)	○			○	○
京都市立病院	○	○	○	○	○
美杉会健診センター(婦人科なし)	○			○	○
京都予防医学センター	○	○	○	○	○
くずは画像診断クリニック(婦人科なし)	○	○	○		○
京都岡本記念病院	○	○	○	○	○
創健会西村診療所	○		○	○	○
武田病院健診センター	○	○	○	○	○
山科武田ラクト健診センター	○	○	○	○	○
宇治武田病院健診センター	○		○	○	○
医仁会 武田総合病院健康管理センター	○			○	○

※併用ドックとは、人間ドックと脳ドックの両方をいいます(抽選結果により、**どちらか一方の当選となる場合があります**)。
※標準的な検査項目や費用等、詳細は市ホームページ(4月6日掲載予定)をご覧ください。

自己負担額の参考

人間ドック	男性	13,000円前後
	女性(婦人科あり)	14,000円前後
脳ドック		12,000円前後
併用ドック	男性	22,000円前後
	女性(婦人科あり)	23,000円前後

人間ドックと脳ドックの受診費用を補助

国保と後期高齢者医療制度加入者

申込期間 4月6日(月)～4月17日(金)

国民健康保険(国保)加入者と後期高齢者医療制度加入者を対象に、半日人間ドックおよび脳ドックの受診費用を補助します。

定員を超えた場合は抽選

▽定員と対象者

■国保加入者 定員は、人間ドック800人、脳ドック500人。

⑦4月末日時点で6カ月以上継続して国保に加入し、保険料を完納している人の40歳以上75歳未満(受診時)の人の妊娠や入院をしていない人

■後期高齢者医療制度加入者 定員は、人間ドック300人、脳ドック150人。⑦市から被保険者証の交付を受けている人の後期高齢者

者医療保険料を完納している人の医療機関に入院していない人

※脳ドックについては、前年度に八幡市の脳ドック助成制度を利用した人は申し込みできません(人間ドックは、申し込み可能)。

※脳ドックに胃の検査はありません。

※定員を超えた場合は、抽選を行います。前年度に八幡市の各ドック助成制度を利用していない人を優先します。

※抽選結果は4月下旬頃に郵送にてお知らせします。

※抽選により、健診内容は希望に沿えない場合があります。

※人間ドックや併用ドック

1枚ずつ、①住所②氏名③電話番号④性別⑤生年月日

電話番号④性別⑤生年月日

2962

国保医療課(☎983・

効。

※4月17日(金)の消印有

30分午後5時

▽申込期間 4月6日(月)～4月17日(金) 午前8時

▽申込方法

窓口に郵送で受け付け

窓口での申し込み

国保医療課の窓口へ保険

証と印かんを持参して申し

込んでください。

※郵送による申し込み

ハガキまたは封書に一人

一枚ずつ、①住所②氏名③

電話番号④性別⑤生年月日

2962

国保医療課(☎983・

効。

※4月17日(金)の消印有

30分午後5時

▽申込期間 4月6日(月)～4月17日(金) 午前8時

▽申込方法

窓口に郵送で受け付け

窓口での申し込み

国保医療課の窓口へ保険

証と印かんを持参して申し

込んでください。

※郵送による申し込み

ハガキまたは封書に一人

一枚ずつ、①住所②氏名③

電話番号④性別⑤生年月日

施設等利用費(1月から3月分)の請求について

施設等利用給付認定の2号・3号認定を受けた人で、

- ①幼稚園等の預かり保育
- ②認可外保育施設
- ③一時預かり事業
- ④病児保育事業
- ⑤ファミリーサポートセンター事業

を利用している場合、利用費の給付上限範囲内で給付費を支給します。該当される人は必要書類を添えて申請してください。

今回は、令和2年1月～3月利用分が対象となります(令和元年10月～12月分

の未申請分も申請可)。提出先 利用中の施設または市役所保育・幼稚園課

提出期限 4月10日(金) 必要書類 ⑥施設等利用費請求書、⑦子ども・子育て支援提供証明書(兼領収書または兼領収済通知書)

なお、利用料を現金払いされている場合は、領収証も必要となります。

※⑥市ホームページや保育・幼稚園課で配布、⑦利用された各施設で発行。

支給時期 4月末頃(予定) ※1 請求に必要な書類がそろっていない場合や提出

期限を過ぎた申請は、次の支給となります。

※2 請求書の様式や施設等利用給付の詳細は、市ホームページをご覧ください。

※3 幼稚園や認定こども園(教育部分)に通い、左記②～⑤の事業を利用している人は、利用中の施設が実施する預かり保育事業が国の定める基準を満たしていない場合のみ無償化の対象となります。基準を満たしている場合は、各施設にご確認ください。

園保育・幼稚園課(☎983-1122)

第三回徒然草エッセイ大賞 受賞者決まる

平成29年の市制施行40周年を機に創設した徒然草エッセイ大賞。第三回は「発見」をテーマに全国からエッセイ(随筆)作品を募集したところ、47都道府県

各部門の大賞受賞者と作品名は次のとおりです。(敬称略)

★大賞

- ◆一般の部 丸山 牧夫 『住職からの宿題』
- ◆中学生の部 武藤 瑠理 『じゃなくて』
- ◆小学生の部 友野 裕太 『ルークの小さな世界』

受賞作品等は専用ホームページ(<http://www.w.tsurezure-essay.jp>)にて掲載しておりますので、ぜひご覧ください(市ホームページ内リンクあり)。

また、受賞作品を掲載した入選作品集を市民図書館に貸出用として設置いたしますので、ぜひご覧ください。

園社会教育課(☎983・5674)

各賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ◆一般の部 優秀賞 甲野 元三、小松崎 潤、山下 裕美、佳作 伊藤 裕子、片山 ひとみ、鈴木 真里子、松井 義孝、御手洗 優菜
- ◆中学生の部 優秀賞 井上 真之介、小杉 集治、小松 葵、佳作 明戸 遙、麻田 悠宇、遠藤 茶緒、大澤 友菜、齊藤 麗
- ◆小学生の部 優秀賞 小川 桃果、尾崎 令純、水嶋 咲空、佳作 井上 未夢、伊山 一成、門川 京、金岡 美希、田中 奈々子

『第2期八幡市子ども・子育て支援事業計画』を策定しました

「八幡市子ども・子育て支援事業計画」を改定し、令和2年度から6年度までを計画期間とする「第2期八幡市子ども・子育て支援事業計画」を新たに策定しました。

この計画は、全ての子どもや子育て家庭を対象とし、一人ひとりの子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境整備をより一層推進することを目的としています。

計画書は、市役所2階閲覧コーナーおよび子育て支援窓口、市ホームページでご覧いただけます。

○計画案に対するパブリックコメントについて

1月に公表した案に対し、市民の皆さんから

園子育て支援課(☎983・1112)